

教科名	小学校 図画工作科	学 年	4学年
題材名	ココロガール（ココロワールド）	児童数	21名
		授業者	岩田 浩平

### 1 「深い学び」に向かう子どもの姿

- ① 知識を相互に関連付けてより深く理解しようとする姿
- ④ 思いや考えを基に創造しようとする姿

### 2 題材の目標と観点別評価規準

- ・ビー玉を転がしながら、表したいことを見付け、形や色などの感じを捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して、楽しいコースをつくる。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビー玉を転がして楽しく遊ぶものを作るときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じなどが分かっている。</li> <li>・材料を適切に扱うとともに、これまで用具を活用した経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色などの組合せによる感じを基に、ビー玉を転がして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</li> <li>・形や色などの組合せによる感じを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作り出す喜びを味わい進んでビー玉を転がして楽しく遊ぶものを作る学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>

### 3 題材で働かせる見方・考え方

感性や想像力を働かせ、紙材を用いてビー玉を転がして遊ぶものを、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら遊んで楽しいコースを発想や構想する。

### 4 パフォーマンス課題（作品・ワークシート）

「コースの形といろいろな仕掛けで、みんなが転がしたくなるコースを作ろう！」

### 5 ルーブリック

A	ビー玉の転がり方で感じたことや想像したことから、自分のテーマに基づいてみんなが転がしたくなるコースの形と仕掛けになるよう、想像力豊かに紙の曲げ方や組み合わせ方、色などを生かしながら考えている。
B	ビー玉の転がり方で感じたことや想像したことから、自分のテーマに基づいてみんなが転がしたくなるコースの形と仕掛けになるよう、紙の曲げ方や組み合わせ方、色などを生かしながら考えている。
C	B基準を満たしていない。

### 6 ICTの活用場面と工夫

※「深い学び」に向かう子どもを育むためのICTの活用場面はありません。

7 題材の指導と評価の計画（全8時間）		
時間	学習課題（◆） 主な学習活動（○）	評価の観点【 】 評価規準
1	<p>◆ビー玉を転がして試しながら、コースを作ってみよう。</p> <p>★パフォーマンス課題・ループリックの提示</p> <p>○ ビー玉を転がす仕組みに興味をもち、活動の見通しをもつ。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビー玉の転がる仕組みから発想し、楽しい転がり方や表したいイメージに合うコースや飾りを考えている。（観察）</li> </ul>
2	<p>○ 紙の基本的な操作や仕組みについて理解する。</p> <p>○ 紙の曲げ方や組合せ方を試してコースを考えて作る。</p> <p>○ 後で作り方等を振り返るために、制作したものをシートに貼っていく。</p>	<p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビー玉を転がす仕組みに興味をもち、活動の見通しをもって取り組もうとしている。（観察・ワークシート）</li> </ul>
3	<p>◆作品の仕組みをもとにしてテーマを決めよう。</p> <p>○ ビー玉を転がす仕組みを振り返る。</p> <p>○ 作りたいもののイメージを明確化し、作品のテーマを決める。</p> <p>○ テーマに合ったイメージ図を考える。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビー玉の転がる仕組みから発想し、楽しい転がり方や表したいイメージに合うコースや飾りを考えている。（ワークシート）</li> </ul> <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作り出す喜びを味わい、テーマに合った作品を作る学習活動に取り組もうとしている。（観察、ワークシート）</li> </ul>
4 5 6	<p>◆自分のテーマに合った作品を作ろう。</p> <p>○ テーマに合った作品になるように、形や色、紙の曲げ方や組合せ方などの表し方を工夫して作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土台作り</li> <li>コース作り</li> <li>仕掛け作り 等</li> </ul>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コースのイメージに合わせて形や色を選びながら、形や色の感じの組合せによる感じが分かっている。（観察、作品）</li> <li>表したいことに合わせて、コースや飾りなどの表し方を工夫している。（観察、作品）</li> </ul>
7	<p>◆コースの形とさまざまな仕掛けで、みんなが転がしたくなるコースを作ろう！</p> <p>★パフォーマンス課題（作品、ワークシート）</p> <p>○ 今回の題材で学習した技能を用いながら、形や色、材料などを生かして、表したいイメージをどのように表すかについて考えながら作品を完成させ、工夫したところをワークシートに記入する。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビー玉の転がり方で感じたことや想像したことから、みんなが転がしたくなるコースの形と仕掛けになるよう、紙の曲げ方や組み合わせ方、色など生かしながら考えている。（ワークシート）</li> </ul> <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作り出す喜びを味わい、テーマに合った作品を作る学習活動に取り組もうとしている。（観察、ワークシート）</li> </ul>
8	<p>◆友達の作品のおもしろいところや工夫しているところを伝え合おう。</p> <p>○ 友達の作品を遊びながら鑑賞する。</p> <p>○ お互いの作品のよさや面白いところ、工夫しているところを見付け、伝える。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達の作品を見たり動かしたりしながら、作品の造形的なよさや面白さ、いろいろな表し方などを感じ取ったり、考えたりしている。（ワークシート）</li> </ul>